

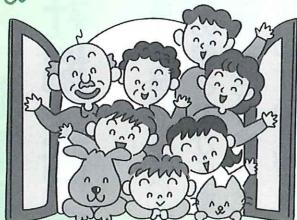
ひとりのため
みんなのため



大洲市

2008年7月号

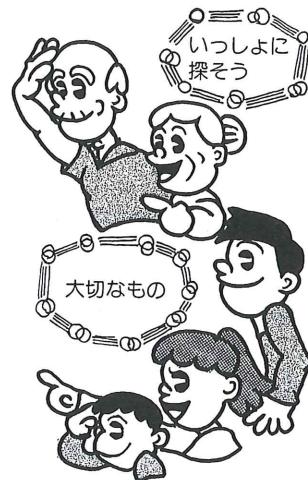
No.42



社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1
TEL 0893-23-0313/FAX 0893-23-0295

ボランティア養成講座～心の健康保健福祉～ 受講生募集!!



◎ 心の健康保健福祉養成講座

心が病気になったときも、住み慣れたこの町で安心して過ごせるといいですね。だれもが、自分らしく生活できる町にするために、一緒にできることを学んでみませんか。

講 座 名	日 程	時 間
心の健康保健福祉ボランティア養成講座	8月6日～9月17日 (隔週水曜日)	13時30分～15時30分

会 場 大洲市総合福祉センター
受 講 料 1,000円
定 員 30名程度（受講者数によっては、開講しない場合もあります。）
締 切 講座開講 10日前まで
申込方法 郵便、ファックス、Eメール、いずれかの方法により下記の必要事項を記入のうえ送付して下さい。
①講座名 ②氏名（ふりがな） ③住所 ④年齢
⑤連絡先（緊急時連絡先） ⑥職業 ⑦志望動機

※ 今回申し込み頂いた個人情報については、講座運営事務についてのみ使用いたします。

申込・問合せ先 **大洲市社会福祉協議会 本所 地域福祉係**
大洲市東大洲270-1 大洲市総合福祉センター内
TEL 0893-23-0313 FAX 0893-23-0295
Eメール ozuboranet@cnw.ne.jp

※点訳ボランティア講座、視覚障害者に対する音声訳講座、手話通訳ボランティア講座につきまして
も、順次、掲載させていただきます。

地域福祉推進のために 『社協全員会費制度にご協力を』

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する団体です。

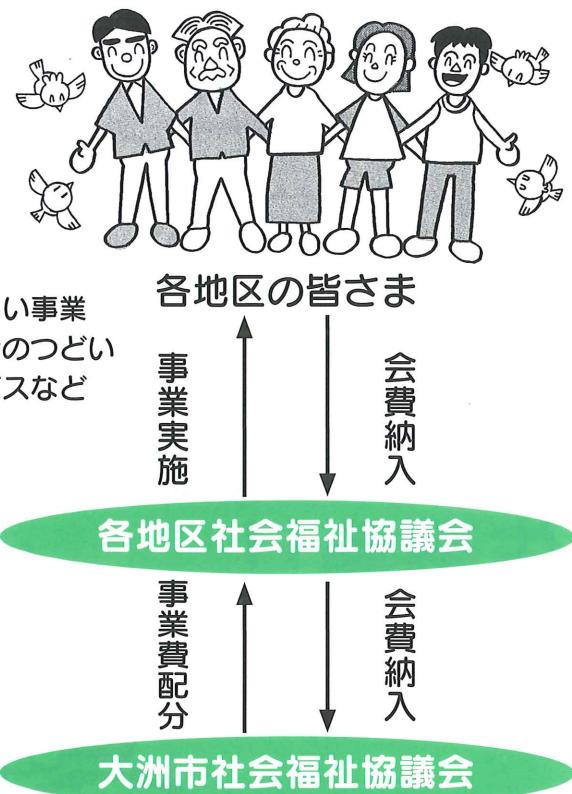
市民の皆さんから拠出していただきました会費を、地区社協の地域福祉活動や在宅福祉活動の貴重な財源として活用し、明るく住みやすい町づくりのため努力しています。

会費制度設置の趣旨をご理解いただき、本年度の会費拠出に一層のご協力をお願い申し上げます。

あわせて、区長・組長さんには「集金・納入」についてご迷惑をおかけ致しますが、よろしくお願いします。

例えば…

- ・地域ふれあい事業
- ・独居高齢者のつどい
- ・配食サービスなど



上須戒地区
(大洲)

ポピー会



気持のいい春を感じる三月十日、上須戒地区においてサロンが開催され、十名の方々に参加していただき、こんなにやく作りを楽しみました。

まず、たくさんこのこんにゃく芋を湯がいて、ミキサーで漬す。炭酸ナトリウムを入れると全体が固まってくるので、ここからが大事なポイント。一生懸命混ぜ込んでしまうと、硬くなってしまうので、うまく混ぜ合わせるコツが必要です。皆さん、主婦歴何十年のベテランさんばかり。あつという間に、お鍋の中で「ロロロロ、ギュウギュウ」とたくさんのこんにゃく達がおしくらまんじゅう。お味は、絶品。始めて作った手作りこんにゃくに、皆さんも大満足。一家を支える主婦が多いだけに、これからも、家庭に帰つてもできるもの、日常的に使えるものを作ったり、みんなで仲良く声をかけあって開催していくことをしたいです。とのことでした。

■俳句を募集しております。

このコーナーは、白岩チヅ子先生に担当していただいております。

一般・施設・学生さんからの応募

俳句ひろば

社協だより

電線に独り言ちをり梅雨鴉

久保 陽出夫

評 オヨモ三十日間のじめじめした雨期を梅雨と云います。さて、この句の鴉は何を云おうとしていたのか、作者は独り言ことひえています。何ともおかしみのある句です。

病む窓に匂ふがごとき梅雨の月

久保 陽出夫

評 匂ふとは、辞書には、よい香りがする。色が美しく映えるとあります。何もかも黒が生えそうに続く梅雨のさなかにも、よい天気の日もあります。おだやかな月に思いを馳せられたのでしよう。

白南風や後半生の設計で

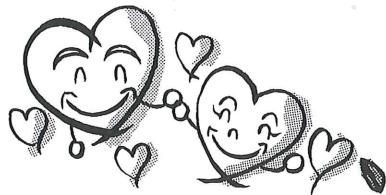
久保 陽出夫

評 梅雨が明けて、そよ吹く南からの季節風が、しろはえ、気分も明るくなりります。後半生、つまり生涯の後半分のとりくみが窺えて前向きの句です。

このことまでして、本当にありがとうございます。

今年も、夏ボランの季節がやつてきました！

気軽にできるボランティアにトライして
新しい自分を再発見してみませんか？！



自立的な「支え合い・助け合い」の輪を広げ、「愛と心のネットワークづくり」を推進するため、今夏もサマーボランティアキャンペーンが実施されます。

皆さんがあれにボランティア活動に参加できるように、キャンペーン中は、わざわざボランティアが募集されています。

〈市（町）のボランティア窓口〉で配布しているボランティアイベントブック（ボランティアの募集情報を掲載した冊子）をご覧いただき、自分に合ったボランティアを見つけたら、そのボランティア活動に参加してみませんか？

一、期間
平成二十年七月一日（火）から九月三十日（火）

二、対象者
一般県民（中学生以上の学生・生徒を含む）自分の意志で無理せず、楽しくできるところから始めてみましょう。

なお、ボランティアイベントブックの情報は、

愛媛ボランティアネット（<http://nv.pref.ehime.jp/>）にも掲載しております。

〈問い合わせ先〉
大洲市社会福祉協議会 本所
地域福祉係
電話〇八九二一三一〇三一三
愛媛県県民活動推進課
電話〇八九一九一一一三〇五

県民一人ひとりが、「困ったらねらいに救いの手を差し伸べよう」とこの気持ちを持って、主体的に自立的な助け合い・支え合いの活動を行い、その活動の輪を広げます。そして、子どもからお年寄りまで生きがいを感じ、安心して暮らすことができるような、そんなふるさと愛媛を実現させるための活動を「愛と心のネットワークづくり」と呼んでいます。

『愛と心のネットワークづくり』とは？

